

2019年度

「夢を応援基金『ひとり親家庭支援奨学金制度』」

給付型奨学金募集案内

2019年度「夢を応援基金『ひとり親家庭支援奨学金制度』」の募集を行います。

この奨学金はローソングroupと全国母子寡婦福祉団体協議会が力を合わせ、ひとり親家庭を応援する給付型奨学金です。

期日内に必要書類を会員登録団体・入会を希望する団体等に提出してください。

● 募集要項

1. 募集定員、及び対象者等

- (1) 募集人数：全国400名 ※奨学金継続申請者を含む
(各都道府県、政令指定都市等の募集人数枠は最低4名以上)
- (2) 対象者：中学校3年生、高等学校1年～3年、高等専門学校1年～3年等に
在籍する生徒 ※通信制の場合は、高校卒業資格があること
- (3) 申請資格：① ひとり親世帯（母子家庭等）であり就学に関して経済的に困難な
生徒
② 夢を実現するための意欲があり、社会への貢献を希望している
品行方正な生徒
③ 全国母子寡婦福祉団体協議会加盟団体の会員、及び入会を希望
する方の子ども（生徒）
④ 会員登録している団体、または入会を希望する団体代表者の推薦
を受けることができる生徒（福島県、高知県は全国母子寡婦福祉団
体協議会にて会員登録可能）

以下の場合には申請（応募）の対象外となります。

- ① 保護者・保護者などの扶養家族を基準として、世帯一人あたりの
平均収入額（平成30年(2018年)）が90万円以上の場合
※ 算出方法は、申請書の「記入要領・添付資料等についての注意」を
ご確認ください。
- ② 2018年度（前学年）の学校出席率が80%未満の場合
(病気、ケガなどの正当な理由がある場合は除く)
- ③ 兄弟姉妹による複数の申請があった場合の年少者（1世帯1名の
申請）

2. 奨学金支給について

- (1) 月額3万円：給付型のため返還は不要。
毎年実施する選考に合格した場合、高校卒業まで支給可能（高等専門学校等の場合は3年生終了まで）
2019年度奨学金の対象期間は2019年4月1日～2020年3月31日までの1年間です。
次年度の継続申請は可能ですが、改めて申請書の提出・選考により奨学生を決定いたします。
- (2) 前期分奨学金（4月～9月分）は2019年8月末、後期分奨学金（10月～翌3月分）は2020年2月末の振込みを予定しています。
- (3) 奨学金は指定の金融機関（ゆうちょ銀行、都市・地方銀行、信用金庫、信用組合、ローソン銀行等）の口座に振込みます。尚、指定する金融機関は保護者名義の口座にして下さい。

3. 応募書類などの請求

- ・全国母子寡婦福祉団体協議会のホームページより取得して下さい。申請書がダウンロードできない場合は会員登録している団体、会員登録を希望する団体、居住地の団体に送付を依頼して下さい。
- ・提出する申請書等は必ず「2019年度」と記載されているものを使用して下さい。
前年までの申請書による申請（応募）は無効とします。
※会員登録を希望する団体、居住地の団体は、全国母子寡婦福祉団体協議会のホームページの日本地図より検索可能です。

4. 応募書類の提出先

- ・2019年4月26日（金）必着
会員登録している団体、会員登録を希望する団体、居住地の団体等に提出して下さい。

5. 選考方法

- ・第一次選考：申請書等の提出書類による選考
（会員登録団体、入会を希望する団体、居住地の団体等による選考）
- ・第二次選考：面接、作文等による選考
（会員登録団体、入会を希望する団体、居住地の団体等による選考）
- ・最終選考：第一次、第二次選考を基に「ひとり親家庭支援奨学金選考委員会」において2019年度奨学生を決定

6. 結果の通知

- ・ひとり親家庭支援奨学金選考委員会による結果通知は、会員登録団体等を通じてお知らせいたします。

(選考経過や個別の採否の問い合わせ等にはお答えできませんので、予めご了承下さい)

● 提出書類

1 提出書類について

(1) 「夢を応援基金『ひとり親家庭支援奨学金制度』」申請書 指定用紙

(2) 申請時に平成30年(2018年)の収入がわかる書類

源泉徴収票、確定申告書の控えのコピー等

* 収入がない場合は非課税証明書：2019年6月中旬以降に発行される平成30年(2018年)分を6/28(必着)までに全母子協に提出

(3) 個人調査書 指定用紙

2019年3月31日までの調査書を提出。

※ 個人調査書の作成は学校に依頼して下さい。

開封無効 学校から受け取った個人調査書は開封しないで下さい。

高等学校等1年生(進学した場合)のみ、下記分を提出ください。

① 中学校の個人調査書(1年生～3年生の出欠席等)

② 高等学校等の在学証明書

※ その他の提出書類は、「夢を応援基金『ひとり親家庭支援奨学金制度』」申請書の記入要領・添付資料等についての注意に従って下さい。

※ 提出書類において記入内容が事実と異なる場合は、採用を取り消す場合があります。

● 提出締切日

- 1 申請書類提出の期限は2019年4月26日(金)必着です。
- 2 申請書に記入し、必要書類を添付の上、提出して下さい。
- 3 提出は会員登録団体、入会を希望する団体、居住地の団体等に郵送または持参して下さい。
- 4 申請書に不備がある場合は選考の対象にはなりませんのでご注意下さい。

● その他

- 1 本奨学金は、他の奨学金との重複に関して問題はありませんが、他の奨学金制度では重複できない場合がありますので、事前にご確認下さい。
- 2 申請(応募)書類は返却いたしませんのでご了承下さい。
(ご応募の際にいただいた個人情報、奨学金選考およびご連絡、奨学金給付のみに利用し、それ以外の目的には利用いたしません。不要になった個人情報は適切に廃棄いたします)

● 書類送付先、及び問い合わせ先

- ・会員登録している団体、入会を希望する団体、居住地の団体等に書類送付、及び問い合わせをして下さい。(福島県、高知県、神奈川県(横浜市、川崎市を除く)在住の方は全国母子寡婦福祉団体協議会に書類を送付して下さい)
- ・会員登録団体、入会を希望する団体、居住地の団体等の住所、連絡先などが不明の場合は、全国母子寡婦福祉団体協議会(全母子協で検索)ホームページよりご確認下さい。

「夢を応援基金『ひとり親家庭支援奨学金制度』」募集要項(2019年度)

名 称	「夢を応援基金『ひとり親家庭支援奨学金制度』」
奨 学 金	月額 30,000円 (返還不要、他の奨学金との併用可) ※奨学金の対象期間は4/1～翌年3/31までの1年間です。次年度の継続申請は可能。
募 集 数	全国400名 (各都道府県 4名～) ※奨学金継続申請者を含む
対 象 学 年	中学校3年生、高等学校 (1～3年生)、高等専門学校 (1～3年生) 等に在籍する生徒
対 象 地 域	47都道府県
応 募 資 格	下記の条件にすべて該当すること <ul style="list-style-type: none"> ○ ひとり親世帯 (母子家庭等) であり就学に関して経済的に困難な生徒 ○ 夢を実現するための意欲があり、社会貢献への積極的な姿勢のある品行方正な生徒 ○ 全国母子寡婦福祉団体協議会 (全母子協) 加盟団体 (居住地の団体) の会員、及び入会を希望する方の子ども (生徒) ○ 会員登録している加盟団体、及び入会を希望する団体代表者の推薦を受けられることができる生徒 (福島県、高知県は全母子協にて会員登録可能) <p>※以下の場合には申請 (応募) の対象になりません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1人あたりの平均収入額が90万円以上の場合 (算出方法については「申請書の記入要領」参照) ・ 2018年度の学校出席率が80%未満の場合 (病気、ケガなど正当な理由がある場合を除く) ・ 兄弟姉妹による複数の申請があった場合の年少者 (1世帯1名の申請)
必 要 書 類	申請用紙等は全母子協のホームページ、または全母子協加盟団体に依頼して取得下さい。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 申請書 ・ 個人調査書 (高校1年生のみ在学証明書も提出) ・ 収入に関する証明書 ・ その他の証明書類 <p>※ 提出書類において記載内容が事実と異なる場合は、採用を取り消す場合があります。</p>
申 請 方 法 (応 募)	申請書等の必要書類は、居住地の全母子協加盟団体に提出。 (会員登録している加盟団体、会員登録を希望する場合はその加盟団体へ) <p>※ 提出された加盟団体代表者の選考を受けた後、その団体を通じて「ひとり親家庭支援奨学金選考委員会」に推薦されます。 その後、奨学金選考委員会により奨学生が決定します。</p>
申 請 締 切 (応 募)	2019年4月26日 (金) ※ 必 着 <p>* 次年度以降も奨学生募集を実施する予定です。</p>
問 い 合 わ せ 先	○ 全国母子寡婦福祉団体協議会の加盟団体 (居住地の団体) <p>※加盟団体 (居住地の団体) は全母子協ホームページに掲載</p> <p>○ 一般財団法人 全国母子寡婦福祉団体協議会 事務局 TEL : 03-6718-4088 FAX : 03-6718-4087 e-mail : support@zenbo.org</p>